

第 200 回
定例探鳥会

日時：2003 年 8 月 10 日 (日) 天候：晴れ
コース：高来神社 大堂 浅間山

今朝は前日の台風が通過して山の中は至る所に小枝が散乱している状態です。少し蒸し暑いですが晴天の日になりました。

山を登り始めても台風の影響か(?)鳥の声も聞こえず一気に大堂まで登りつめてしまった。鳥の出が悪くアオバトの話でもと話しをしていると出ました、出ました!!

ワシタカ類のお出ましです。オオタカ、ノスリ、そしてチゴハヤブサらしきものが次々と木々に囲まれた大堂の小さな空に現れました。今まで鳥の出が悪かった反動で一気に探鳥会が盛り上がりました。そしてアオゲラの姿を見せてくれました。アオバトも上空を飛び、浅間山ではウグイスがよく鳴いていたり例年、鳥の出現が少ない8月の時期にしては結構楽しめました。

でもいつもよく聞こえるヒヨドリの声が極端に少なかった。

解散後照ヶ崎のアオバトを見たいという参加者数名と共に照ヶ崎へアオバトを見に行きました。時間的には遅いのですが、それでも10数羽観察できそちらも満足していただいたようです。

今回で定例探鳥会が200回目になりました。16年と8ヶ月長いのか短いのかアツというまです。今後ともよろしく願いいたします。

参加者		参加人数 35 名 (敬称略)		
1. 下倉 紘一	2. 鈴木 逸子	3. 八木 正	4. 大谷 秋代	5. 大谷 道男
6. 山田 文則	7. 武田 明子	8. 井上 喜美江	9. 石原 遼	10. 河野 和子
11. 岩崎 泰	12. 岩崎 秀美	13. 沢田 興三	14. 森田 義雄	15. 吉田 敬一
16. 岩田 浩昌	17. 平田 琢也	18. 稲葉 哲也	19. 松下 弓子	20. 南 博
21. 貞松 嘉子	22. 紺 龍彦	23. 山下 勝司	24. 木田 ハマ	25. 清水 哲子
26. 松本 鈴子	27. 宮崎 英男	28. 鈴木 陽子	29. 五明 賢	30. 吉尾 孝
31. (田端 裕)	32. (岩佐 昌夫)	33. (内山 規矩雄)	34. (金子 典芳)	35. (斎藤 常實)

見聞きした鳥		種類数 20 種 (ドバトを含む)		
1. オオタカ	2. ノスリ	3. チゴハヤブサ?	4. キジバト	5. アオバト
6. ドバト	7. ヒメアマツバメ	8. アオゲラ	9. コゲラ	10. ツバメ
11. イワツバメ	12. ヒヨドリ	13. ウグイス	14. エナガ	15. ヤマガラ
16. シジュウカラ	17. メジロ	18. スズメ	19. ムクドリ	20. ハシブトガラス

ひらつか市民活動センターの催しに参加

夏休みも終わりに近い8月24日(日)10時~15時、ひらつか市民活動センターで『この夏チャレンジ市民活動!!』という催しがありました。平塚駅南口の「JAビルかながわ」の2階にひらつか市民活動センターがあります。ここはミーティングスペースや会議室、印刷機、コピー機などを備えており、市内の団体や個人の活動のために開放しているものです。こまたんも登録団体となっており、定例探鳥会会報の印刷、打ち合わせ、展示会の準備などに利用しています。今回の催しは、この施設を利用している登録団体が、活動



の内容を市民に紹介するため、また団体相互の理解を深めるために企画されました。

こまたんではこれからもどんどんこの施設を利用していきたいと考えており、この企画に協力することにしました。展示の内容はアオバトの紹介です。アオバトの と、照ヶ崎の岩礁、飛来ルート、糞から出てきた種子などをパネルと写真を使って壁面とテーブルに展示しました。また、今までテレビで放映されたアオバトの映像をDVDに編集したものを会場の入り口付近のテレビで繰り返して流しました。この施設そのものがまだ知られていないためか、来場する人はそんなに多くはありませんでしたが(特に午前中は少なかったですね)、アオバトに興味を持って立ち止まる人もかなりおり、案内チラシを配ったり、説明したりしました。午後からは訪れる人が途絶えるようなこともなくにぎわっていました。短い時間でしたが、本番の市民プラザでの展示会の前哨戦として楽しい時を過ごせました。

照ヶ崎海岸でアオバトの集中調査実施中

丹沢のアオバト繁殖調査が終わって、今年はこまたんメンバーが抜け殻になるかと思っていましたが、この夏もまたアオバトの謎を求めて動いています。

夏休みに入った頃から土・日曜日には、早いときには5時少し前から望遠鏡をかつぎ、記録紙を小脇に抱えたメンバーが照ヶ崎海岸に集まってきます。中には夏休みを利用してほぼ毎日通勤してくる人もいます。アオバトが岩場に降りるといっせいに望遠鏡を向けて、数を数え、姿を観察し、記録紙にデータを書き込みます。この作業はアオバトの飛来数が少なくなる10時頃まで続けられます。調査の内容は、幼鳥の調査(飛来数、特徴の観察・変化など)、飛来数のなかの の割合、 と の比率、 の翼のアズキ色の面積などです。それぞれのテーマについて役割分担を決めて調査していますが、いずれも望遠鏡を使っての細部までの観察が必要で、カンカン照りの蒸し暑いときには集中力も途切れがちになります。

観察の合間にはアオバトを見に来る人たちの応接も大切な広報活動です。案内チラシを配ったり、望遠鏡で捉えたアオバトを見せてあげたり、アオバトの生態を説明したりとなかなか忙しい仕事です。おかげさまで、大磯、平塚の人ばかりではなく、千葉、埼玉、名古屋、大阪など遠方からのお客様とも知り合いになれました。イギリス、アメリカなど外国の方も来てくれました。急遽英語の解説チラシも作りました。

まだしばらくはこの調査が続きます。土・日曜日の早朝に照ヶ崎に来て調査の様子を見てください。

高麗山定例探鳥会 200 回記念展示会 - 鳥を楽しむ 2003 -

高麗山定例探鳥会は、先月の 8 月で 200 回を迎えました。第 1 回目は 1987 年 1 月 11 日に行われました。天気 晴、コース 花水川～高麗山、参加者数 16 名、観察された野鳥 40 種でした。あれから 16 年と 8 ヶ月、記念すべき第 200 回目となりました。会報「緑鳩(アオバト)」は第 1 号が 1987 年 2 月に発行されました。その後、途中で合併号が発行されたりしたために号数が少しずつずれてきていますが、来月の 10 月号で第 200 号となります。

区切りのときを迎えて何かをやりたいとの声がメンバーからあがり、記念の展示会を開くことになりました。

展示会期間：2003 年 10 月 2 日(木)～7 日(火)

会場：平塚市民プラザ

現在は、個人のテーマの準備のために、アオバト調査やカウント調査の合間を縫って、忙しいけれども楽しい時間をすごしています。

ここで、展示の内容をチョッピリ紹介しますが、案の段階なので変更や取り消しがあるかもしれません。

定例探鳥会の歩み(200 回分の鳥や参加者数の記録の集計、探鳥会風景など)

高麗山(鳥、花、蝶、四季など)、こまたんの活動の紹介、参加者の研究・観察の発表

参加者の作品出展、楽しいお遊びコーナー などなど……

準備はこれから全体を持ち寄ってレイアウトを決めたり、展示用のパネルを作ったりと本格的になってきます。これらの作業を、前に紹介したひらつか市民活動センターの研修室を借りて、9 月 14 日(午後)、21 日(終日)、28 日(午後)に行うことになっています。定例探鳥会に参加された皆様からの高麗山や鳥関係(他の自然関係でも OK)など趣味でやっているものなど展示物を募集しています。例:写真、絵画、手芸、彫刻など、この機会に見る側から主催する側になって一緒に楽しみましょう。ご相談、連絡は岩佐・斎藤・金子までお願いします。また、準備をお手伝いくださる方や様子を見たい方は、作業日に市民活動センターまでお出かけください。

BINOS 研究発表会

日本野鳥の会神奈川支部の研究年報「バイノス BINOS」Vol.10 には、こまたんからのアオバトに関する論文が 2 編掲載されます。2002 年春の丹沢で実施されたアオバトの繁殖調査の記録、今年の冬の大磯・虫窪地区におけるアオバトの冬季の観察の記録により、謎に包まれていたアオバトの繁殖や冬の行動が解き明かされます。

BINOS に掲載された論文の発表会が下記の日程で開催されます。こまたんでは、この発表会で丹沢で撮影したビデオの初公開を計画しています。写真とビデオと語りで、アオバトの繁殖、丹沢の素晴らしさ、そしてこまたんメンバーの調査での生き活きた姿を、チョットおふざけも交えながら紹介したいと思っています。

日時：2003 年 10 月 18 日(土) 13:50～16:30

会場：横浜ランドマークタワー 13F「フォーラム横浜」会議室 1

交通：JR、東急東横線、横浜市営地下鉄「桜木町」下車 徒歩 7 分

こまたんの他に 5 件の研究発表が予定されています。大勢の方の御来場をお待ちしています。

鳥 報

照ヶ崎アオバト情報 (データが多いので一部のみ掲載)

観察日	観察時間	天 気	飛来回数	飛来羽数	瞬間最大数	幼鳥飛来数
8/10	5:50-10:20		51	694	70+	3
8/13	5:50-11:50		50	1,050	65	12
8/17	5:50-10:20		63	1,729	120+	52
8/18	5:50-11:20		72	1,724	110+	70
8/20	5:50-10:20		86	2,154	90	105
8/22	5:50-9:50		64	1,563	90	65
8/24	5:50-9:50		75	1,976	120+	42
8/26	5:50-9:50		76	2,009	160+	112
8/28	5:50-11:50		43	767	60+	66
8/30	5:50-9:50		76	3,060	150+	169
9/1	5:50-9:50		53	1,332	90+	74
9/4	5:40-10:00		64	791	40+	45
9/5	5:35-10:00		96	1,604	75+	68
9/7	5:30-10:00		59	934	65	48

こまたんメンバーのフィールドノートより

ミゾゴイ ... 8/19、1羽、吉沢の池付近

センダイムシクイ ... 8/19、2羽、吉沢・鷹取山

アオバズク ... 8/29、午前0時頃、花水川の方から鳴き声

セイタカシギ ... 8/31、2羽、平塚市北豊田・高砂の休耕田

アオサギ ... 8/31、花水川、泳いできたモグラを捕まえた(中州に運んだが、その後逃げられた?)

ハチクマ ... 9/6、1羽、吉沢

シギ・チ ... 9/7、北豊田、セイタカシギ(1)、タシギ(2)、コチドリ(16)、ケリ(11)

【お知らせ】

定例カウント調査 ... 日程変更、注意！！

10月の土曜日はいろいろな行事と重なっていますので、次のようにカウントの日程を変更します。

吉沢 & 土屋 10月11日(土) ... 第二土曜日

鷹取山 10月19日(日) ... 第三日曜日

いずれも午前6時に高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合です。午前中に解散。雨天中止

連絡先: 岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

今回の定例探鳥会は2003年10月12日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第199号 / 9月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www2u.biglobe.ne.jp/komatan/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>